りそな総合研究所
RESONA

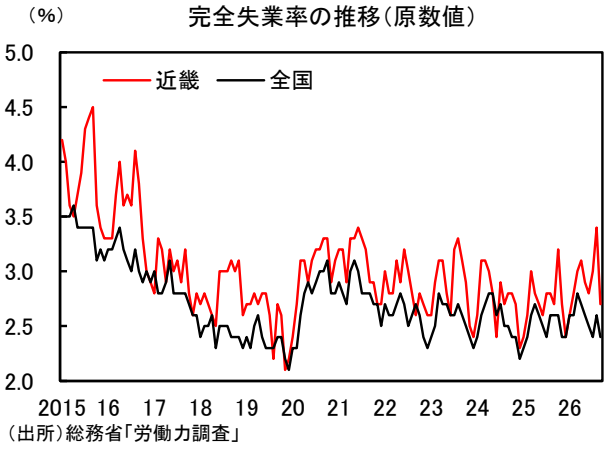
2026 年 11 月 5 日

関西の景気トピックス【雇用関連（26 年 9 月）】

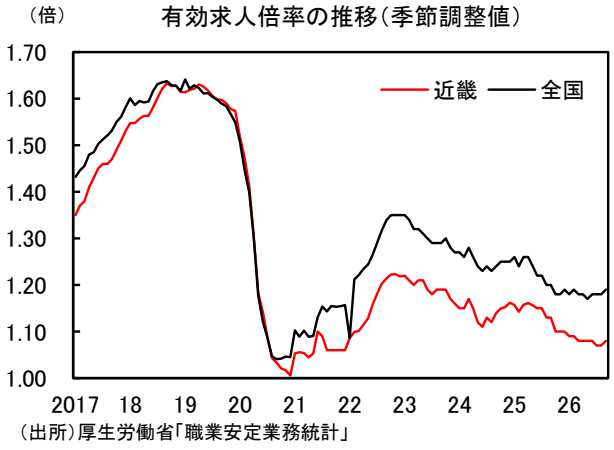
○ 26 年 9 月の労働力調査（総務省）によると、近畿の完全失業率は 2.7%（原数値）と、前年比で横ばいと上昇となった。変化の内訳は、就業者数が前年比で 11 万人の増加で、失業者は 1 万人の増加、非労働力人口は 8 万人の減少となっている。失業者数が前年を上回るのは 12 か月連続。

○ 一方、近畿の有効求人倍率（厚生労働省）は、26 年 9 月は 1.08 倍（季節調整値）と前月比で 0.01 ポイントの上昇となった。ただ、全体的なトレンドについては、25 年 5 月の 1.16 倍をピークに緩やかな低下傾向が続いている。

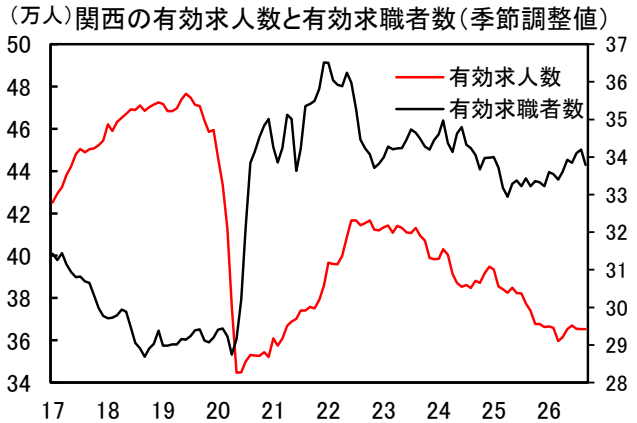
○ 直近の雇用市場では、深刻な人手不足の状況にあるなか、わずかながら有効求人倍率の上昇がみられる。これを求人数と求職者数の動きに分けてみると、ともに求人倍率の上昇に資するような明確な変化はみられない。これは新規の求人数、求職者数も同様であることから、直近の有効求人倍率の動きが、今後のトレンド転換を示唆したものと判断するのは時期尚早といえよう。

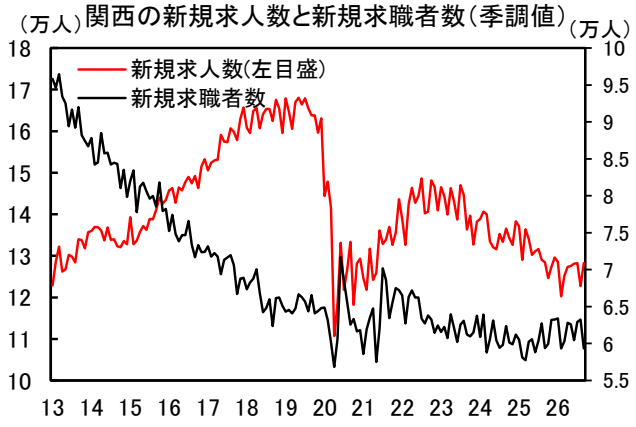


（出所）総務省「労働力調査」



（出所）厚生労働省「職業安定業務統計」





本件照会先：大阪本社 荒木秀之
TEL:06（4705）3635 mail:hd-araki@rri.co.jp